

ふたりの境界線

甲鉄城のカバネリ

来栖×菖浦

R-18  
Adult Only



# ふたりの境界線

甲鉄城のカバネリ ファンブック 来栖×菖蒲 2016 KF

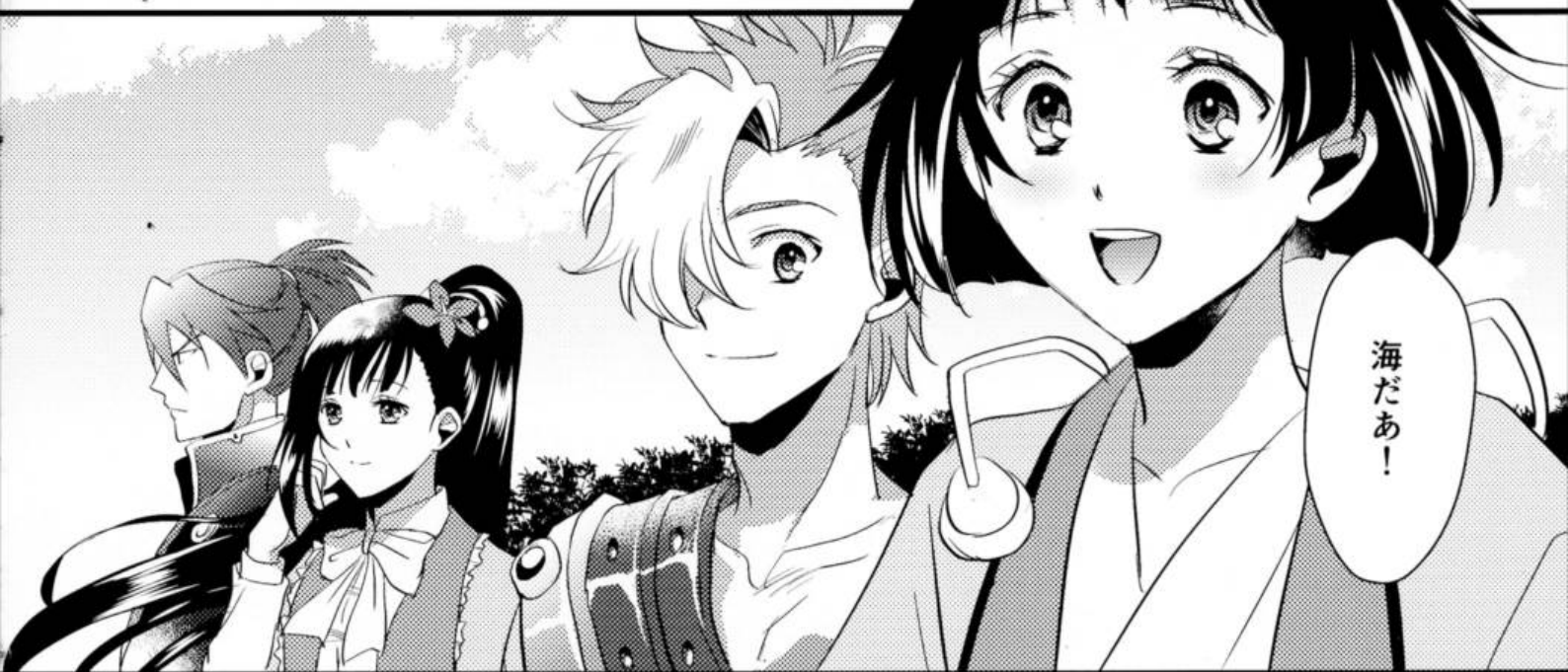
ふたりの境界線





つかの間の  
休日をと  
ることにした

金剛郭を脱出した  
幾日か走り続けた  
俺たちは



海だあ！

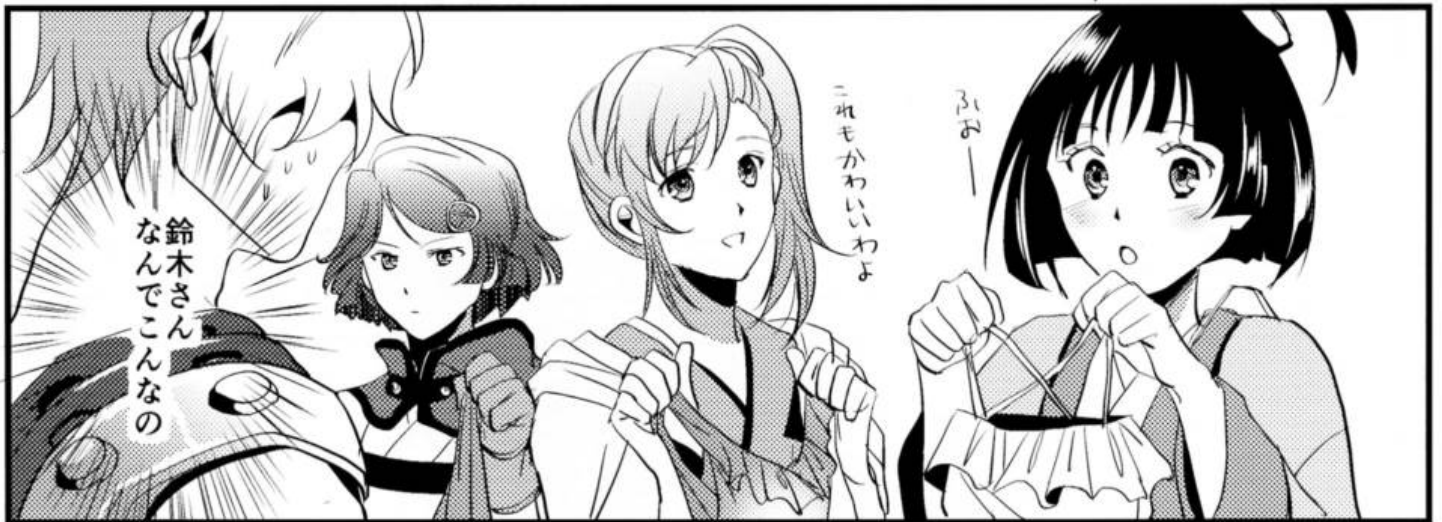


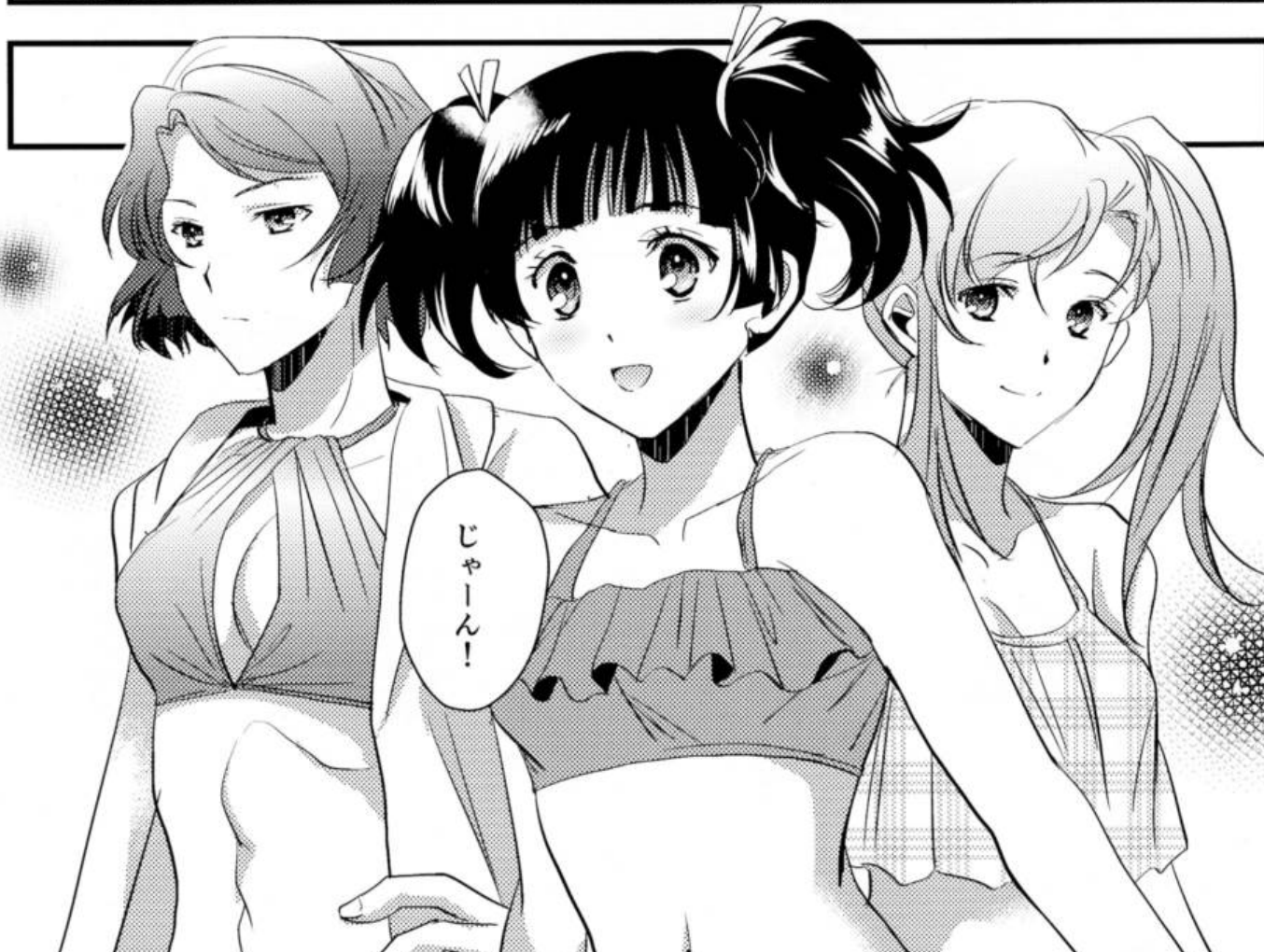
**NO  
PROBLEM!**

お前服が濡れちまうぞ  
まさか裸になる  
つもりじゃない  
だろうな！



えっ  
ねー生駒  
海入ろう！









菖蒲様の  
このようなお姿…

ちょっと  
恥ずかしいですが  
おかしいは  
ないですか？

だがなんと可憐な…



俺は  
なんてことを…

いっ  
いっ  
えいっ



不敬だ…





でもなんて  
たくましい……



来栖……  
こんなに傷だらけ  
だったなんて



わ、私ったら……!



はずかしい







護衛という任から  
離れたらどうだ



それじゃあ  
いっそのこと





俺は  
なんという  
ことを

一人で  
海に入ったのを  
見てただけど

大きな波が来たと  
思ったら姿が  
見えなくなつて…

一時でも  
菖蒲様のおそばを  
離れるなんて



俺が不甲斐ない  
ばかりに……!!



菖蒲様の身に  
何かあったら  
俺は……



ああ……  
まさかこんなところで



来栖……!!



まだ私何も……





ああ来栖……  
貴方はいつだって……



菖蒲様！



菖蒲様は俺が  
必ず……



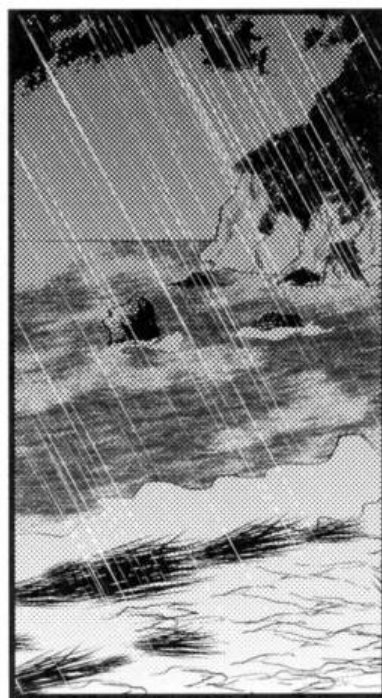
菖蒲様！



お許しください  
菖蒲様...



気が付かれ  
ましたか  
菖蒲様







雨もひどいので  
とりあえず  
今夜はここで

随分流されて  
皆から離れて  
しまいました



来栖…



来栖  
ありがとう…

また私を  
助けてくれたの  
ですね



申し訳  
ありません…

私が不甲斐ない  
せいで菖蒲様を  
危険な目に



謝らないで…



来栖がいなければ  
私はここまで  
来れませんでした

私を守ってくれて  
そばでいつも  
支えてくれて…



野良犬に  
襲われた時も  
炎の中でも

そして克城に  
囚われた時も



菖蒲様…

いつだってそう



貴方と離れ離れに  
なつてとても  
心配で…

でも来栖は  
必ず生きて  
私の元へ帰って  
きてくれると  
信じていました

無事だと聞いた時は  
心の底からほっと  
しましたけど



私も菖蒲様に  
何かあったら  
生きては  
いられません！

それなのに  
今日の俺はッ

それは





そ、それは…  
菖蒲様は  
俺にとって…

俺の仕えるべき  
敬愛する女性  
だがそれだけでは…



私が来栖の  
主だからでしょうか



ここでは  
二人きりです

主従を忘れて  
言わせてください



私は  
来栖が好きです！



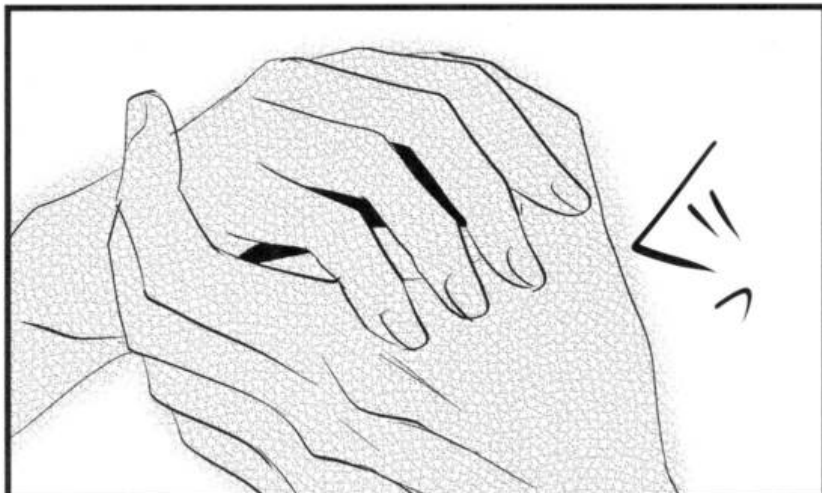


「貴方に私」の気持ち  
伝えたかった…



貴方を失いかけて  
ずっと抱えてた  
自分の気持ち  
なんだったのか  
分かったのですか

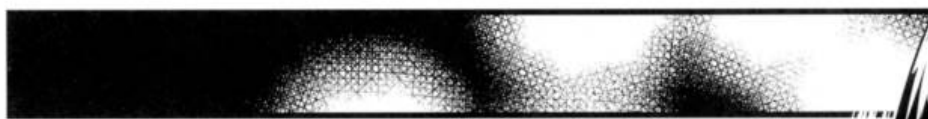
例え私が  
来栖にとって  
ただの主であっても







菖蒲様……



ほ、本当に  
よろしいのですか  
菖蒲様……



私を  
来栖のものに  
してください



ですから

だから私は  
今この瞬間も  
無駄にしたくは  
ありません

明日も  
生き残れるか  
分らない  
世界です



菖蒲様……

菖蒲様を  
俺のものに……



ん……うっ

なんだか  
変な……



んっ!



そんな  
ところ……

やっ……

確か  
ここを……



くるすっ!

ああ……っ



菖蒲様のお身体の……

はあ

や……あつ



来栖の指が中に……っ

んんあつ!

すべてを俺が



失礼致します!

ああつ!



もうこれ以上は……







菖蒲様と  
契約させて  
ください



もっと  
きちんとした形で



来栖…



これからも  
何があるかと

ずっと俺が  
菖蒲様を  
お守りします



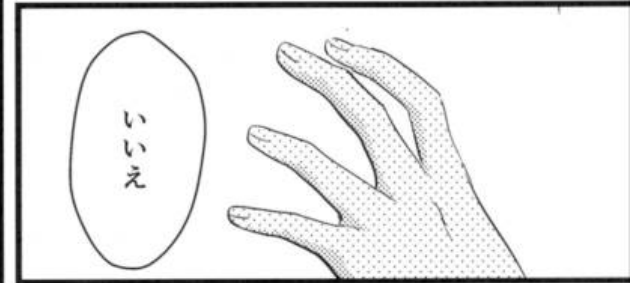
あ、菖蒲様

休むなら  
来栖も一緒  
ですよ



朝まで  
お休み  
ください

俺は近くに  
おりますので

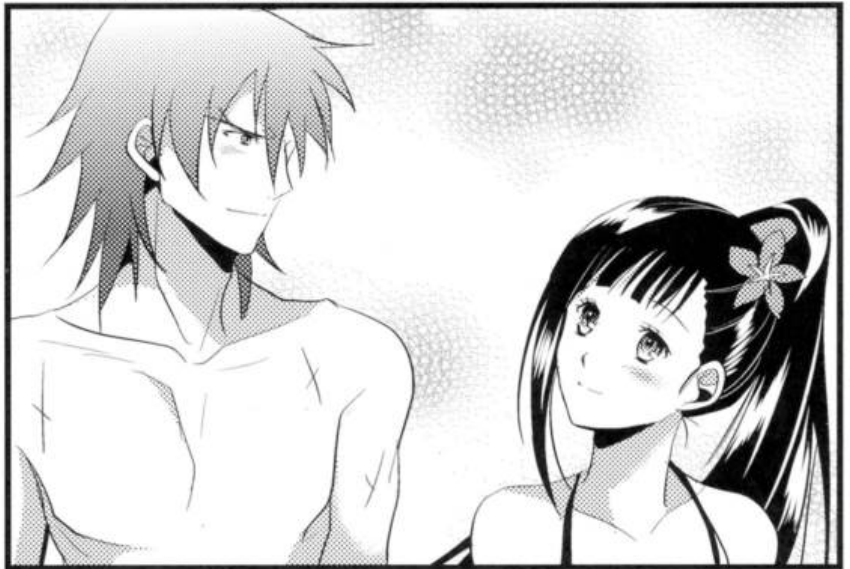
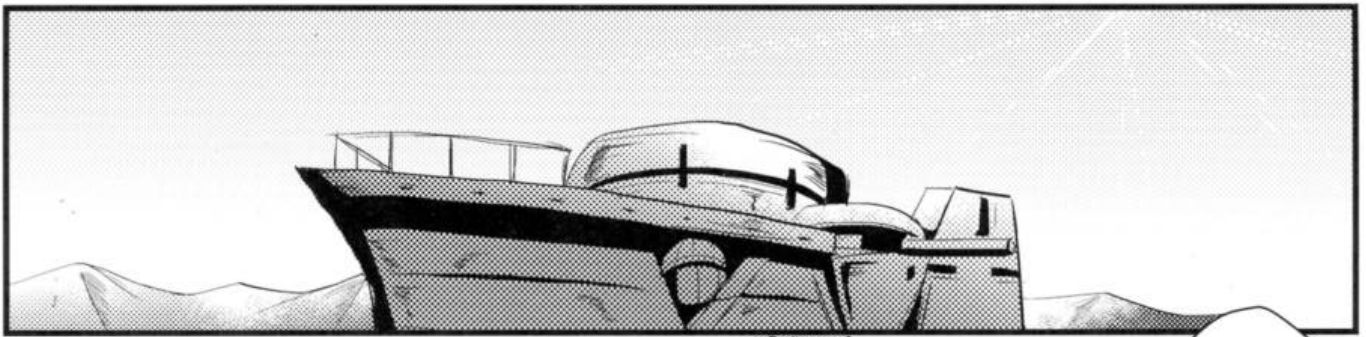


いいえ



なんとか  
自分を律した  
というのに...

朝まで  
耐え忍べ  
来栖...





どうした来栖  
妙な顔して

葛蒲様と何か  
あったのか？

まだ信じられん  
俺は葛蒲様と  
あのようにな...



なっ！  
何もあるわけ  
ないだろう！

そっそれより  
お前昨日俺に  
何か言いかけて  
なかったか？



これから先が  
思いやられるな

ああ  
あれはもう  
必要ないようだが

なんだそれは



来菖が可愛すぎるのでこの二人に初夜を迎えさせようと思ったんですが、来栖は最後までいけませんでした…！  
そもそも主従関係を来栖が越えられるかどうかはまず問題なんです、菖蒲様がくぐり来てくれたらいいんじゃないかと。水着見ただけで鼻血噴きだして来栖が人工呼吸なんてできるの？って感じですが、菖蒲様の安全にかかわることならわりと大丈夫なはず。だってさりげなく階段で手を握ったり肩抱いたりしてたし。  
来栖の菖蒲様の前での一人称が二人の関係の変化で自然と「俺」になったら萌えるなって思いました！  
(ちなみに暁では「己」でしたが「俺」表記にしています)  
あとあの廃船は生駒のいたやつではないです。波打ち際にああいうのが結構あるっていう設定でひとつ。さすがに生駒が覚悟を決めた場所では…ね！ 次は最後まで想いを遂げさせたいです。ありがとうございました！

2016.8.21

KF

<http://www3.to/koromos>

pixiv id 354844

あかつき印刷

- 18歳未満の方の閲覧を禁止します。
- 複製・転載・アップロード・ネットオークション・フリマアプリ等への出品厳禁。
- この本は個人の手によるファンブックです。版權元・制作会社・作品とは一切関係ありません。